

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	26年度決 算額[千 円]	27年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容	28年度予 算額[千 円]
1	一般	5	1	1	333活力ある工業の育成	雇用安定事務に要する経費	商工振興課	○		①中小企業退職金共済掛金補助金や職業紹介事業及び就職支援セミナーにより雇用の安定化を図る。 ②職業紹介事業に係る相談体制を充実させていく必要がある。	3,227	3,595	6精査・検証	①市内の中小企業で働く従業員の福祉の向上及び雇用の安定を図っていくため。 ②ハローワーク求人情報のオンライン提供の活用などによる相談体制の充実により、雇用の安定化を図る。	3,746
2	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①商工業振興補助金：商工会が行う経営改善普及事業や各商店会が設置している街路灯など共同施設の設置、イベント実施など共同事業に対して、市は補助金交付基準により補助する。 ②電気代の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設（街路灯）の維持管理が困難となってきた。	21,956	30,333	6精査・検証	①補助金交付基準の精査・検証を行い、商工会や商店会の育成及び活性化を図っていくため。 ②街路灯の維持管理に係る費用負担を軽減するため、各商店会に対し街路灯のLEDを推進する。	33,803
3	一般	7	1	2	333活力ある工業の育成	中小企業資金融資等に要する経費	商工振興課	○		①中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給を行う。 ②取扱金融機関の一部において融資枠が十分に活用されていない状況となっている。	100,942	102,172	6精査・検証	①資金融資等により市内中小企業の経営基盤を強化していくため。 ②中小企業者への更なる周知を図る。	101,383
4	一般	7	1	2	333活力ある工業の育成	企業誘致基本計画推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市企業誘致基本計画に基づき、企業誘致に係る各種取組みを行う。 ②企業が市内への進出意向を高めるため、支援制度の創設や活用可能な用地の確保。	0	0	6精査・検証	①雇用の創出と地域経済の活性化のために企業の誘致策を検証していく必要があるため。 ②進出企業に対する優遇措置等を定めた支援制度の検討。	109
5	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	プレミアム付き商品券事業	商工振興課	○		①10,000円で13,000円分の買い物ができるプレミアム付き商品券を販売し、地域の活性化を図る。 ②消費喚起につなげていく必要がある。	0	157,141	1終了	①単年度事業として、国の交付金を活用し、実施したため。 ②なし。	0
6	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○		①賑わいの創出を図るため、商店街の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費の総額2分の1（上限100万円）を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗がある。	0	6,602	6精査・検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②より多くの方に活用してもらうよう周知を強化していく。	5,000
7	一般	7	1	3	334安心できる消費生活の推進	消費者対策に要する経費	商工振興課	○		①悪質商法などからの被害の防止・救済及び自立した消費者の教育を通じ、消費者の利益擁護と消費生活の安定・向上を図る。 ②商品やサービスの多様化・複雑化に伴い、消費生活に関する疑問やトラブルが絶えない。	4,034	4,810	7拡充	①消費者被害の未然防止と救済、消費者の自立支援のために今後も継続して強化していくため。 ②小学生を対象としたこども講座をはじめ、高校生や成人、高齢者など幅広い年齢層に対して「くらしの講座」を開催する。	5,252
8	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①商工業振興補助金 鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が行うふるさと産品の育成、普及、宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、市は補助金交付基準により補助する。 ②ふるさと産品の登録数について増加させる必要がある。	277	229	6精査・検証	①鎌ヶ谷市の魅力を発信するツールとして、ふるさと産品の育成、普及、宣伝していく必要があるため。 ②市が関係するイベント等でふるさと産品のPRを行う。	251
9	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①平成25年度に策定した「観光ビジョン」に沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。 ②市民や事業者を巻き込んだ事業が増加していく中で、今後市民自らが自発的に市の魅力を広めていく体制を整えていくことが必要である。	2,140	20,308	7拡充	①各施策を実施するにあたり、観光ビジョンに基づき、実現に向けて、より具体的な実施計画を策定する必要があるため。 ②引き続き、新たな観光振興策への着手、タウンミーティング等のリーディングプロジェクトを通じた市民の観光意識の醸成を図る。	13,734